

(別紙 12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社プレステージ・インターナショナル
実習期間	平成 31年 2月 18日 ～ 平成 31年 2月 22日
学生氏名	今井 祐輝
実習プログラム	オリエンテーション 会社、事業部、業務説明 基礎マナー研修 海外旅行、国内旅行保険の説明 約款解釈 ログ確認、スクリプト作成 ロープレ 品質向上トレーニング 他部署見学 受電
学び・気づき (300字程度)	<p>実習目標だった基礎的なマナーを身につけることができたと感じている。特に敬語に関しては、間違っていると気がつかないまま使っていた言葉も多かったことに気がついた。インターシップで身につけたマナー、敬語を就職活動まで忘れないためにも日常生活から意識していきたい。また社会人と自分の比較を行ない、物事を自分の言葉で簡潔に説明する力が足りていないと感じた。保険の説明や質問をするときなどにどうしても一文が長くなる癖があると気がついたため、改善したいと思う。</p> <p>緊張もしたが、積極的に行動することができたお陰で有意義なインターンシップになったと感じる。これからの大学生活でも積極性を大切にして過ごしていきたい。</p>
今後に向けた 抱負 (200字程度)	<p>足りていないと感じた物事を自分の言葉で簡潔に説明する力を身につけたい。伝えるためにはその物事をしっかりと理解すること、分かりやすい順番で話しを進めることが大切だと考えた。自分の考えを述べる機会を増やし経験を積みたい。講義などで積極的に発言することを心掛けたいと思う。</p> <p>社員の方々の職場を選んだ理由を聞き、やりたいことを見つけることだけがゴールではないと感じた。自分が何を大切にして働きたいかをもう一度深く考えてから就職活動に臨みたい。</p>
インターンシ ップをして気づい た、実習先の魅 力	<p>働いている皆様が明るく優しい方々だった。なにかあったときにはすぐに上司に相談できる環境であったため、安心して働くことができると思った。また、託児所があることや、日代りのランチメニューがあったりと育児をしている女性も働きやすい職場であると感じた。働く人の約8割、管理職の約4割が女性である理由はこのような背景があると分かった。福利厚生もしっかりとしているため、日本企業が目指すべき姿だと感動した。</p> <p>マナー教育、保険の解釈についてなどとても丁寧な教育を行なっていると感じた。この仕事について全く知らない人でも短い期間で戦力になれると思った。丁寧な教育も職場を選ぶ上で重要なのではないかと考えたため、その点からも魅力的な企業であると考えた。</p>

(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。


実習企業・機関	株式会社プレステージ・インターナショナル
実習期間	令和 元年 09月 16日 ~ 令和 元年 09月 20日
学生氏名	佐藤 稜奈
実習プログラム	1日目：オリエンテーション・館内案内・クルーズ船手伝い 2日目：ワークショップ・ビジネスマナー研修 3日目：アランマーレ見学&説明・ロードアシスト事業部説明&潜入 4日目：鶴岡ランチ見学・PBT事業説明&体験・センター長と座談会 5日目：働くとは？サービス業とは？・インターンシップ生との感想共有
学び・気づき (300字程度)	私は、企業の考え方・ビジネスマナー・働くということの3つを学ぶことができました。特に、地域にある企業だからこそ地域を活性化することができたり地方創生の事業も行っていたりと利益と本来の業務に関係のない活動をされていることに感銘を受けました。
今後に向けた 抱負 (200字程度)	私は、ビジネスマナー研修で教えていただいた正しい敬語を使えるようにしていきたいと考えています。具体的には、アルバイトやボランティアでの場面で正しい敬語で話すことができるよう実際に使って練習していきたいと思います。
インターンシップ をして気づいた、 実習先の魅力 (300字)	魅力は、社員さんが働きやすい環境であるということです。コールセンターなので常に緊張感が漂っています。したがって、オンとオフでの空間づくりが工夫されていたり女性の雇用が多いため託児所やパウダールームが設けられていたりなど、従業員のことを考えた環境造りになっていました。
写真 (1~3点)	

(別紙 12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください(様式は自由です)。

実習企業・機関	株式会社プレステージ・インターナショナル
実習期間	令和 2年 2月 17日 ~ 令和 2年 2月 21日
学生氏名	西山 沙希
実習プログラム	<p>2月17日(月)</p> <p>10:00 オリエンテーション/自己紹介・館内案内・会社説明 13:00 事業部見学説明 14:00 事業部見学 16:00 事業部見学まとめ</p> <p>2月18日(火)</p> <p>10:00 事業部見学発表 11:00 地域課題解決① 14:00 アランマーレ事業部研修</p> <p>2月19日(水)</p> <p>10:00 地域課題解決② 13:00 ヒューマンスキルアップ研修</p> <p>2月20日(木)</p> <p>10:00 地域課題解決③ 14:00 管理者体験 15:00 PBT(株式会社プレミアビジネステクノロジー)研修</p> <p>2月21日(金)</p> <p>10:00 地域課題解決④ 14:00 拠点長とのトークタイム 15:00 地域課題解決⑤ 16:30 5日間のまとめ</p>
学び・気づき (300字程度)	<p>今回「責任ある一社会人、職業人として自分の知識や能力の位置付けを理解し、社会人になるまでに身につけるべき能力や今後の学習目標について自己理解を深める。」を実習テーマにインターンシップに取り組んだ。</p> <p>株式会社プレステージ・インターナショナルでは個人情報の取扱いに細心の注意を払っていると感じた。社会人として働くことの責任の重さを考えさせられた。</p> <p>5日間を通して気付いたことが会社のリーダーである人たちがよく動いていて自分の目で職場を見ていたことだ。私はリーダーは忙しく、あまり話すことができないものだと考えていた。だが、会社を歩いているとリーダーとすれ違うことが多かった。話を聞くと、面接の際もテレビ中継を使って合否を一緒に決めるのだという。これを聞き、現場は現場でしか分からないというのを再確認した。</p>

<p>今後に向けた 抱負 (200字程度)</p>	<p>アドリブで応答しなくてはいけないところでなかなか言葉が出てこず、黙ってしまうところがあった。さまざまところで、社会人は臨機応変さが問われることを再確認した。何を問われて何を求められているのかをすぐに理解し、迅速に対応できるように考えることが今後の課題である。</p>
<p>インターンシップをして 気づいた、実習先の 魅力 (300字)</p>	<p>株式会社プレステージ・インターナショナルでは社員同士のコミュニケーションが活発だった。会社を歩いていてすれ違った人には必ず「お疲れ様です。」と言われ、気持ちがよく、とても雰囲気良かった。24時間営業だからこそ同じ職場でも会うことができない人との繋がりも大切にしていると感じた。次に人材育成のミーティングに参加させていただき気づいたことがリーダーが社員のことをとても考えていることだ。新しい企画でその人の業務以外のスキルをアンケートすることでよりその人に合った、スキルを使うことができる調べるものだ。もう一つが人数が多い会社だからこそ起こる名前と顔が一致しないなどの問題をアプリを使って管理することで普段話することがない人とのコミュニケーションを取るというものだ。どちらも社員が働きやすく、楽しく過ごすことができるもので社員のことがよく考えられていると感じた。</p>
<p>写真(1~3点)</p>	

(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社プレステージ・インターナショナル
実習期間	令和2年2月17日 ～ 令和2年2月21日
学生氏名	佐藤 駿
実習プログラム	1日目・・・オリエンテーション 自己紹介・館内案内・会社説明、カフェにて昼食、事業部説明、事業部見学、事業部見学のまとめ、レポート記入、1日目終了 2日目・・・事業部見学発表、地域課題解決①、カフェにて昼食、アランマーレ事業部研修、レポート記入、2日目終了 3日目・・・地域課題解決②、カフェにて昼食、ヒューマンスキルアップ研修、レポート記入、3日目終了 4日目・・・地域課題解決③、カフェにて昼食、管理者体験、PBT（株式会社プレミアビジネステクノロジー）研修、レポート記入、4日目終了 5日目・・・地域課題解決④、カフェにて昼食、拠点長とのトークタイム、地域課題解決⑤、5日間のまとめ、レポート記入、5日目終了
学び・気づき (300字程度)	私は、想定外のことが起きたときに対応することのできる柔軟性が足りなかったと思っていました。そこで、今回の実習では、事業部見学で電話応対で実際にお客様との会話を聞かせていただく機会がありました。お客様からは全く予想もしないような返答が返ってきたり、お客様のペースで会話が進んでいきました。そんな中で対応することは非常に難しいことだと感じました。職員の方が対応する中で言葉遣いやビジネスマナーなどを目の前で見るのができたので、非常に良い学びになりました。事業部見学をさせていただく前に、チームの説明を聞かせていただいた際に、正確・迅速・丁寧の3つが一番大切なものだと学びました。それを、実行して対応していてすごいと感じました。柔軟性を養うためには、職場での経験や言葉遣い、ビジネスマナーなどを磨く必要があると気づきました。
今後に向けた抱負 (200字程度)	私は、就職活動の最中なので、ビジネスマナーの研修などで学んだ丁寧な言葉遣いや姿勢、イスの座り方など細かいところまで復習し、活用していきたいと思えます。これからの学校生活でも、残り1年ほどですが今回の実習で学んだビジネスマナーの挨拶や言葉遣いなどは社会人になる者として必要になってくると思うので、日常生活から意識していきたいと思えます。
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)	全体の人数の8割は女性の方でした。男性が2割で仕事がやりづらいのではないかと考えたが、コミュニケーション能力が高くそのような雰囲気は一切なかったのでとても魅力的な会社だと思いました。 託児所もあり、子供がいる方も働きやすい環境だと思いました。 24時間社内には人がいるので夜勤の方たちを気遣ってセブンイレブンの自動販売機が置いてあり、とても優しい会社だと思いました。その自動販売機も通常のセブンイレブンより価格が安くなっていました。 全体的に息抜きができる環境などがたくさんあり、ストレスなどがたまらず快適に仕事ができるのではないかとと思いました。

写真 (1~3点)	カメラや携帯電話が持ち込み禁止だったので写真はありません。
-----------	-------------------------------

(別紙 12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください(様式は自由です)。

実習企業・機関	株式会社プレステージ・インターナショナル
実習期間	令和 2年 2月 17日 ~ 令和 2年 2月 21日
学生氏名	三浦 健輔
実習プログラム	一日目 午前:オリエンテーション、自己紹介、館内案内、会社説明 午後:事業部見学説明、事業部見学、事業部見学のまとめ 二日目 午前:事業部見学発表、地域課題解決1 午後:アランマーレ事業部研修 三日目 午前:地域課題解決2 午後:ヒューマンスキルアップ研修 四日目 午前:地域課題解決3 午後:管理者体験、PBT(株式会社プレミアムビジネステクノロジー)研修 五日目 午前:地域課題解決4 午後:拠点長とのトークタイム、地域課題解決5、五日間のまとめ
学び・気づき (300字程度)	今回の実習を通して特に重要だと感じたのが、二日目以降毎日行っていた地域課題解決という実習です。地域課題解決とは、実際に地域や社会で起きている解決すべき課題を考え、それに対する解決方法や解決した姿などを考えるという実習内容でした。 私は、最近問題になっている高齢者の引き起こす交通事故について考えてきました。最近、高齢者のアクセルの踏み間違いやシフトの入れ間違いなどによる交通事故が多発しています。そういった事故の被害者を被害者を減らすために、二つのことを考えました。目安として80歳以上の方々に免許を返納していただくというものと、免許を返納することができない方向けに運転の講習・試験を行うというものです。考えた内容の発表を行いました。その際担当の方から高齢者の交通事故は現在酒田市でもかなり深刻な問題となっていて、地元のためにもこの課題について考え続け、ぜひ卒業論文などにも活かしてほしいとのコメントを頂きました。高齢者の交通事故に限らず、現在ではコロナウイルスの蔓延、少子高齢化や地球温暖化など様々な課題があるので、対抗策や改善案を絶えず考え実行し続けることが大切だと感じました。
今後に向けた抱負 (200字程度)	私は、今回のインターンシップで今後の自分の大きな課題であるコミュニケーション能力の低さを実感しました。三日目にヒューマンスキルアップという実習で挨拶の仕方や電話の応答の仕方など基本的なビジネスマナーを教わりましたが、講師の方からの評価として声が低い、テンションが低いといった指摘をされ、私はコミュニケーション能力に自信がなく声量まで小さくなってしまっているということを実感しました。今後は、学生生活で同じゼミの方々がたくさん話しかけたり、授業中に発言できる機会があれば積極的に発言するなど、コミュニケーション能力を向上できるよう励みたいと思います。
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)	ロードアシスト事業の事業部見学で、実際に事故を起こしてしまった方々の電話を聞かせていただきましたが、焦っているお客様に落ち着いてもらえるように優しく語りかけたり、わかりやすく説明している姿を見て、お客様の気持ちに寄り添ったとても丁寧な接客を心がけていると感じました。そして、社内に入ったときに一番最初に気づいたことが、内装がとても綺麗でした。社員の8割が女性ということもあり、女性が働きやすい綺麗でおしゃれな雰囲気が出ていると感じました。他にも心を落ち着かせる音が出るように計算された水のインテリアなども設置されており、社員のことを労っているとてもいい会社だと思いました。
写真(1~3点)	

(別紙 12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社プレステージ・インターナショナル
実習期間	令和 2年 2月 17日 ~ 令和 2年 2月 21日
学生氏名	中野 滉之介
実習プログラム	1日目 オリエンテーション・自己紹介、館内案内、会社説明、事業部説明・見学、事業部見学まとめ、レポート記入 2日目 事業部見学発表、地域課題解決1、アランマーレ事業部研修、レポート記入 3日目 地域課題解決2、ヒューマンスキルアップ研修、レポート記入 4日目 地域課題解決3、管理者体験、PBT（株式会社プレミアムビジネステクノロジー）研修、レポート記入 5日目 地域課題解決4、拠点長とのトークタイム、地域課題解決5、5日間のまとめ、レポート記入
学び・気づき (300字程度)	この実習で最も感じたことは、相手の立場になって考える重要性です。相手が何を求めているのか、表情・仕草から察知し、それに合わせサービスなどの提供をすることで、相手とのコミュニケーションがうまくとることができ、信頼関係も築くことができるのではないかと考えます。
今後に向けた 抱負 (200字程度)	自分で考えたことを行動に移すということを常に意識して生活していきたいです。ただその場で考え終わるのではなく、それを行動に移していくことで、主体性が身につくと考えます。主体性を身につけることで、将来自分のキャリアプランの幅が広がるため、自分の強みにしていきたいです。
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)	株式会社プレステージ・インターナショナルでは、社員全員がひとつのチームとなり、助け合いながらチームワークを大切にしていると感じました。チームワークを大切に、様々な問題や目標に向かって社会貢献している企業だとも魅力を感じました。

写真 (1~3 点)

写真撮りませんでした。

(別紙 12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社プレステージインターナショナル
実習期間	令和 2 年 2 月 17 日 ~ 令和 2 年 2 月 22 日
学生氏名	草苺 亮
実習プログラム	社内見学 企業概要説明 ビジネスマナー研修 地域課題解決
学び・気づき (300 字程度)	私は今回インターンシップを行い、社会で通ずるビジネスマナーや問題発見から解決そして提案までを実践的に行い学ぶことができた。インターンシップを経験することで社会の雰囲気を実際に感じる事が出来た。非常に良い経験をする事が出来たと思う。
今後に向けた 抱負 (200 字程度)	今回のインターンシップでは、ビジネスマナーやプレゼン方法について学ぶことが出来たが、まだ完璧に身につけることは出来ていない。なので今後の学生生活では姿勢や挨拶、会釈を意識し学んだビジネスマナーを実践し身につけていきたい。
インターンシ ップをして気づ いた、実習先の魅 力 (300 字)	株式会社プレステージインターナショナルでは社員への福利厚生が非常に手厚いと感じた。女性が多く働いているその中には母親も多く務めている。なので子供を預けることが出来る託児所が隣接されていたり、シフト制を採用しており子供が学校から帰ってくる時間帯に合わせて退勤することが出来る。このように女性が働きやすい良い会社であると知ることが出来た。
写真 (1~3 点)	

(別紙12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	プレステージ・インターナショナル
実習期間	令和2年2月17日 ～ 令和2年2月21日
学生氏名	富樫 歩美
実習プログラム	自己紹介・館内案内・会社説明、事業部見学・まとめ、地域課題解決、アランマーレ事業部研修、ヒューマンスキルアップ研修、管理者体験、PBT 研修、拠点長とのトークタイム
学び・気づき (300字程度)	<p>社会・地域における問題に対する解決策と解決後はどのように変容するかについて考える地域課題解決において、ブレイクダウンを行った結果、少子化と高齢化を同時に解決できる画期的な発想をすることができた。一つのことを突き止めて考えることを通して、論理的思考力、課題発見力、問題解決力が身についた。事業部見学の際には、お互いに協力しあって仕事をしていて精神的に負担が少ない職場であると感じた。産休・育休や時短勤務といった子育て支援制度がしっかりしていたり、有給休暇も取りやすいのも、女性が上司で女性に対する理解があるからではないだろうかと感じた。</p> <p>ヒューマンスキルアップ研修では実際に電話応対をすることで語尾、口調、言葉遣いなど何点か改善点が見つかった。また、正しいお辞儀の仕方、立ち方・歩き方を身につけることができた。</p>
今後に向けた抱負 (200字程度)	<p>今回のインターンシップでは皆の前で発表することが多かったが、緊張してしまい相手にうまく伝えることができなかったため、これからの学校生活におけるプレゼンの中で、何度も経験を積み重ねて発信力を養っていきたい。また、様々な人と接する機会が多かったが、なかなか打ち解けられず上手く会話できなかったため、自分から積極的に声をかけるなどしてコミュニケーション能力を研いでいきたい。</p> <p>毎日のレポートを書くなかで、文章表現力の乏しさが目立ったので語彙力を養っていきたい。</p>
インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)	<p>仕事と育児を両立できる育児短時間勤務を採用しているので女性にとって働きやすい環境が整えられている。また、社内に託児所があるので、安心して働くことができる。</p> <p>各人の特技、趣味を分析して各部署に配属しているので、仕事を楽しく長く続けることができる。様々な種類の仕事があるのでいろいろ経験していくなかで自分に合った仕事を見つけられるのもこの会社の魅力である。また、すれ違う度に挨拶し合ったり、休憩時には卓球をするなど部署を越えた和気あいあいとした雰囲気を感じることができた。</p> <p>毎日頭を使う中で、雑穀米を取り入れた健康的なメニュー、ビュッフェなどを低価格で楽しめた。</p>

写真 (1~3点)